

## 体験学習をどうぞ 046

2023.2.14(火)

【公立高校入試対策：中学2年数学】

1次関数

変化の割合の利用(1)

### 「変化の割合」の意味

伴って変わる2つの量  $x$  と  $y$  があります。

対応表や式の形から「変化の割合」を求めることができましたね。

大切なことは、「変化の割合」の意味を正確に覚えることです。

「変化の割合」とは、「 $x$  が1増加したときの  $y$  の増加量」です。

式では、 $y = ax + b$  の  $a$  が「変化の割合」を表します。

### 「変化の割合」の利用

この2つのことを理解した上で、次は、その「変化の割合」を使って、

- ・  $x$  がある値からある値まで変化したときの  $y$  の増加量を求めます。
- ・ また、 $y$  の増加量が分かっているときの  $x$  の増加量を求めます。

### 入試では、最も重要な単元です

1次関数は、難しい単元です。

だから、学校の定期テスト、模試、高校入試では頻出の単元です。

しかも、配点の大きい単元です。

(山形県公立高校入試では、20点以上の配点になります。しかも、難易度は最上位です。)

だから、言葉や式のそれぞれの文字の意味などを、ひとつずつ

きちんと理解しつつ、前へ進んでいかなければなりません。

### 数専ゼミの1次関数の教材が最適

数専ゼミの教材を、前から順に学習を進めていくなれば、

必ずや1次関数のしっかりとした学力を身につけることができます。

わからなくなったら、ただちに分かるところまで戻り、もう一度学習します。

「スイッチバック式学習法」は実に有効です。

それができるのが数専ゼミの教材です。

きょうは、思わずコマーシャルをしてしまいました…V(\*^\_^\*)\



中2 数学・1次関数 No.8

**体験学習**

**4** 1次関数の値の変化（その2）

■ 変化の割合の利用① ■

【注】スマホの機種によっては、体験学習へのリンクができない場合があります。その場合には、PCでご覧下さい。

■ **演習問題は、数専ゼミ・山形・東原教室で個人指導を受けることができます。**

■ 「中2 数学・1次関数」★ 学習計画書 ★

([ブラウザのバック矢印](#)でこの文書に戻ることができます。)

## **入試の1次関数に強くなる数学専門指導の数専ゼミ**

### **数専ゼミ・山形東原教室**

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: **(023)633-1086** / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: [suusen@seagreen.ocn.ne.jp](mailto:suusen@seagreen.ocn.ne.jp)